

2026

第4期

# 芸術文化振興ビジョン

令和8年3月 兵庫県

# 目次

第4期芸術文化振興ビジョンの概要	4
I 芸術文化振興ビジョンの基本的な事項	
1 芸術文化の意義と機能	6
2 芸術文化振興ビジョンの位置づけ	7
3 芸術文化における各主体の役割	7
4 対象とする芸術文化の範囲	7
II これまでの芸術文化振興ビジョンの歩み	8
III-1 第4期芸術文化振興ビジョンのめざす姿	
1 計画期間	10
2 基本目標	10
3 基本方向	11
III-2 第4期ビジョンの重点取組の設定	
1 本県の芸術文化を取り巻く環境の変化	12
2 第3期ビジョンの検証	15
3 第4期ビジョンの重点取組	18
III-3 第4期ビジョンの施策の展開方向と具体的取組	
1 芸術文化を創造・発信する	19
2 芸術文化の“場”を育て広げる	27
3 文化力を高め、地域づくりに活かす	34
4 みんなで支え、総合的に取り組む	40
IV ビジョンの推進体制	43
第4期芸術文化振興ビジョン 資料編	44

# 第4期芸術文化復興ビジョンの概要

本県の芸術文化復興のための取組の展開方向を示す「芸術文化復興ビジョン」（第1期:平成16～第2期:平成27～第3期:令和3～）について、取り巻く環境の変化や第3期ビジョンの検証等を踏まえ、新たな5か年計画を策定する。

## 基本目標

### 『芸術文化立県ひょうご』

～誰もが芸術文化に親しみ、芸術文化の力で躍動する兵庫の実現へ～

## 基本方針

- 1 芸術文化を創造・発信する
- 2 芸術文化の“場”を育て広げる
- 3 文化力を高め、地域づくりに活かす
- 4 みんなで支え、総合的に取り組む

## 計画期間

令和8～令和12年度（5年間）

第1期ビジョン	平成16～26年度
第2期ビジョン	平成27～令和2年度
第3期ビジョン	令和3～7年度

## 環境変化、検証等

### [取り巻く環境の変化]

- ・人口減少・少子高齢、担い手不足
- ・コロナ禍後の行動変容と芸術文化の力の再評価
- ・物価高・円安、米国関税問題
- ・アフター万博と神戸空港の国際化
- ・県民会館の閉鎖と県庁舎の再整備 等

### [現行計画の検証と課題]

- ・若者世代の活動機会の確保
- ・神戸・阪神間とその他の格差
- ・豊富な地域資源の更なる活用
- ・更なる寄附等の促進 等

### [成果指標]

① 芸術文化に接する機会がある	50%	(令和6実績 39.2%)
② 自慢したい地域の宝がある	65%	( // 40.9%)
③ この1年で芸術文化を鑑賞した	90%	( // 88.1%)
④ この1年で芸術文化活動を自ら行った	55%	( // 39.9%)

(「兵庫のゆたかさ指標」(①、②)「県民モニターアンケート」(③、④)より)

## 重点取組

### 重点1

#### 若者世代の活動支援と担い手の育成

(若年層の活動支援、子ども・若者の体験機会の充実、積極的な動画活用 等)

### 重点2

#### 誰もがどこでも芸術文化に親しめる環境構築

(地域格差是正(アウトリーチ等)、障害者芸術の充実、外国人への支援 等)

### 重点3

#### 芸術文化資源を活かした地域活力の喚起

(シビックプライドの醸成、日本遺産等の活用、観光・地域活性化への活用 等)

### 重点4

#### 持続可能な芸術文化環境の構築

(市町との連携強化、新たな寄附手法導入 等)

主な取組

「重点」マークは、便宜上、新規の取組にのみ記載

1 芸術文化を 創造・発信する	主な取組 (新規)	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 高校生の部活動等の練習や発表の場の充実（文化部応援プロジェクト） <b>重点1</b></li> <li>➢ 国際的に活躍する若手の育成（「海外武者修行」応援プロジェクト） <b>重点1</b></li> <li>➢ 若手職員・大学生等のアイデアの積極的な活用 <b>重点1</b></li> <li>➢ 時代の変化を踏まえた施設の活性化策の検討と共有 <b>重点4</b></li> <li>➢ 新庁舎等整備プロジェクト基本構想を踏まえたギャラリー・ホール整備の検討 <b>重点4</b></li> <li>➢ Instagram、YouTube 等でのショート動画の積極的な活用 <b>重点1</b></li> <li>➢ PAC(※)の公演の各地域のホール等への配信 等 <b>重点2</b></li> </ul>
	主な取組 (継続)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アーティストサロンによる芸術家への情報提供、発表・交流機会の提供</li> <li>・ 芸術系学校による育成と卒業生との連携強化</li> <li>・ 新進美術家の登竜門である「県展」の開催</li> <li>・ 有利な財源を活用した機能強化、長寿命化</li> <li>・ HP、広報誌等による地域へ向けた情報発信</li> <li>・ ピッコロ劇団や PAC(※)による各地域のホールでの公演 等</li> </ul>
2 芸術文化の “場”を育て広げる	主な取組 (新規)	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 県民誰もが芸術文化に親しめる機会を提供するプレミアム芸術デーの開催 <b>重点2</b></li> <li>➢ ユニバーサルな映画鑑賞会、ミュージックフェアの開催 <b>重点2</b></li> <li>➢ スタートアップ支援やアドバイザー設置など障害者芸術活動支援 <b>重点2</b></li> <li>➢ 県立施設における先導的な親子向けイベントの開催 <b>重点1</b></li> <li>➢ 伝統文化以外も含め芸術文化に触れあえる体験機会の充実 等 <b>重点1</b></li> </ul>
	主な取組 (継続)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ PAC(※)やピッコロ劇団によるアウトリーチ活動</li> <li>・ 「ふれあい文化の祭典」の開催による交流促進</li> <li>・ 兵庫県障害者芸術・文化祭の開催</li> <li>・ 外国人を対象にした演劇の手法による日本語ワークショップの開催</li> <li>・ いなみ野学園、阪神シニアカレッジなど地域高齢者大学の運営</li> <li>・ 子ども伝統文化わくわく体験教室の実施</li> <li>・ わくわくオーケストラ教室の実施 等</li> </ul>
3 文化力を高め、 地域づくりに 活かす	主な取組 (新規)	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 無形民俗文化財の県登録制度の活用促進 <b>重点3</b></li> <li>➢ 県内日本遺産のネットワーク化による情報共有・発信力強化 <b>重点3</b></li> <li>➢ 地域の文化や経済の保全・発展を生み出すサステナブルツーリズムの推進 <b>重点3</b></li> <li>➢ 兵庫・香川連携による観光コンテンツ(アート・伝統工芸)造成 <b>重点3</b></li> <li>➢ アニメーション、音楽フェスなどポップカルチャーを活用した地域振興 <b>重点3</b></li> </ul>
	主な取組 (継続)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文化財保存活用大綱に基づく計画的な文化財の保存・活用</li> <li>・ 歴史文化遺産の活用を図るヘリテージマネージャー等の人材育成</li> <li>・ 日本遺産の認定と活用</li> <li>・ 兵庫津、松帆銅鐸などの歴史遺産を活用した地域振興</li> <li>・ ミュージアムロード、阪神間モダニズム等による地域の活性化等 等</li> </ul>
4 みんなで支え、 総合的に 取り組む	主な取組 (新規)	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ ネーミングライツの拡充や新たな寄附手法の導入 <b>重点4</b></li> <li>➢ 県と市町による定期的な情報交換の場の設置 <b>重点4</b></li> <li>➢ リーディングケース(芸文センター、県立美術館等)の事例共有 等 <b>重点4</b></li> </ul>
	主な取組 (継続)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 芸術文化や歴史について学ぶことのできる講座の開催</li> <li>・ 社会教育施設等で活躍する文化ボランティアの資質向上</li> <li>・ 一般県民や関係者等に向けた「芸術文化復興ビジョン」の周知・啓発</li> <li>・ 文化庁等の国省庁や、(一財)地域創造等の国関係団体の助成等の活用 等</li> </ul>

(※) PAC=兵庫芸術文化センター管弦楽団